

（多機能性人工エキソソーム（iTEX)医薬品化実践を通じた操薬人育成事業）

（創薬人育成のための創薬実践道場教育構築事業）

**徳島大学薬学英語研修プログラム**

静岡県立大学薬学部准教授

**フィリップ・ホーク先生講演会**

**およびワークショップのご案内**

**講演日程**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **日　　　時** | | **場　　　所** | **対　象　者** |
| **平成29年11月9日（木）** | **9:45～10:45** | **第1講義室** | **学部生・大学院生・教員** |
| **11:00～12:00** | **第1講義室** | **学部生・大学院生・教員** |
| **平成29年11月10日（金）** | **8:30～9:30** | **第2講義室** | **学部生・大学院生・教員** |
| **9:45～10:45** | **第2講義室** | **学部生・大学院生・教員** |
| **11:00～12:00** | **第2講義室** | **学部生・大学院生・教員** |

**ワークショップ日程**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **日　　　時** | **場　　　所** | **対　象　者** |
| **平成29年11月9日（木）　13:00～17:00** | **第3講義室** | **学部生・大学院生・教員** |
| **平成29年11月10日（金）　13:00～16:00** | **第3講義室** | **学部生・大学院生・教員** |

午前中の講演会では、薬学生に必要な薬学英語を中心とした英語での効果的なコミュニケーションについてお話いただきます。また、午後のワークショップでは、英語プレゼンテーションをテーマに、プレゼンテーションの技術や質疑応答でのコミュニケーション法を総合的に改善していくための重要なポイントなどについてご指導いただきます。



講師紹介

フィリップ・ホーク（Philip Hawke）

カナダ出身・言語学修士（サリー大学・2006年）

【学歴】1995年　トロント大学（カナダ）英語教育教員養成課程修了

1996年　トロント大学（カナダ）社会学部卒業

2006年 サリー大学（英国）大学院言語学研究科修士課程修了

【職歴】1996年 静岡県教育委員会中部教育事務所 外国語指導講師

1998年 静岡県立大学国際関係学部 外国語指導助手

2008年 静岡県立大学生活健康科学研究科･薬学研究科 特任准教授

2012年 静岡県立大学薬学部 講師

2017年　静岡県立大学薬学部　准教授

**ワークショップ参加申込方法：**

参加ご希望の大学院生の方は、下記のメールアドレスへ【①氏名、②学年、③所属研究室、④本プログラムの過去の講演会およびワークショップへの参加経験の有無】を明記のうえ、平成２９年１１月１日（水）までにお申込みください。

なお、午前中の講演会につきましては通常の授業時間に内容を変更して行います。学生の方は全員参加ですのでお申込の必要はございません。

**お申込・お問い合わせ：**　薬物動態制御学　清水（内線6228/e-mail shimizu.tarou@tokushima-u.ac.jp）